

【2026年度 立正大学英文学会 夏休み特別企画】

# 学習英文法再考：中学から大学まで 2026 トークとワークショップ

於：立正大学 品川キャンパス 5号館 511教室 <無料>

8月17日(月)

10:30-11:10 「文法の知識1:there構文、分詞、関係節など」 井川壽子

11:10-11:50 「文法の知識2:テンス、アスペクト、ポライトネスなど」 井川壽子

13:00-15:45 「英語教育の実践報告」をもとに：トークとワークショップ

報告者：長森清(都立産業技術高専教授、立正英文学会会員)ほか

コメンテーター：及川賢

16:00-17:20 「言語の教師はその言語の歴史を知る必要があるのでしょうか？」 児馬修

## 【コメンテーター紹介】

及川賢(埼玉大学教育学部 英語講座教授)

レディング大学大学院言語学科応用言語学専攻修了。私立中高教諭、国立大学助手、助教授を経て、2002年より埼玉大学。専門は英語教育学。検定教科書編集委員、学習指導要領実施状況調査分析委員、小学校英語教育学会全国大会実行委員長、全国英語教育研究団体連合会(全英連)埼玉大会公開授業(小学校)指導者。『英語教育』(大修館書店)2002年10月号より新刊紹介コーナーを担当。埼玉県を中心に指導者や講師多数。

## 【講師紹介】

児馬 修 (東京学芸大学名誉教授)

東京教育大学大学院文学研究科修士課程修了。金沢大学教養部を経て、東京学芸大学、慶應義塾大学、立正大学、以上各大学の教授を務めた後、現在は立正大学非常勤講師。

研究分野: 英語の歴史的研究(主に英語の文法変化や語形の変化などを研究対象とする)

井川壽子(立正大学文学部 文学科英語英米文学専攻コース教授)

アリゾナ大学大学院言語学科博士課程修了(Ph.D)。研究分野: 言語学、英語構文論、意味論、言語対照など。

参加登録はこちら



お問合せ: 立正大学英文学会(ELIT@ris.ac.jp)

ご来場をお待ちしております。

